

学校の様子（1年生 保健 社会環境への喫煙対策 一人1台端末の活用）

今回は、1年生の保健「社会環境への喫煙対策」の授業を紹介します。

この授業は、前回までに学んだ喫煙による身体への影響を踏まえ、日本と外国のタバコのパッケージの違いを踏まえつつ、自分たちの班でタバコのパッケージの案を作成する取り組みです。

まず、授業の導入として、前回の授業で学んだ副流煙などキーワードのおさらいをします。先生の投げかけに、生徒たちはどんどん返していきます。全体が前回の内容を振り返ったところで本題に入ります。

先生から、日本と外国におけるタバコのパッケージには違いがあるという説明がありました。一人1台端末を活用して、日本や外国のパッケージを確認し、また外国のタバコのパッケージの現物を手に取り確認して日本のパッケージと比較します。

なぜそのような表記があるのか、なぜ外国と日本の表記に違いがあるのかなど考えます。本時間の目標の「社会環境への喫煙対策」を意識した上で、タバコのパッケージをつくる活動に移りました。

グループに分かれ、グループごとに Teams 内のホワイトボード機能を活用して取り組みます。全体のイメージ・コンセプトを考える人、警告文を探して考える人、画像を探す人など分担して作業を進めます。

ホワイトボード機能は、複数の人が一つのボード上で作業をするので、一人が載せた画像や文章について同じグループの生徒が意見を言うなどの対話が進みます。

生徒たちは、タバコの影響について、パッケージ作成という切り口から、日本以外の外国での扱いを踏まえて考える授業でした。

